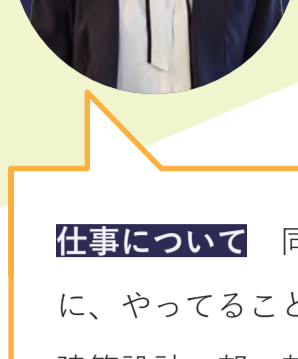


MITSUBISHI JSHO SEKKEI REPORT 2020 REMOTE TRAINING REPORT 2020

緊急事態宣言が発令される直前の2020年4月、三菱地所設計に、今年も新卒社員が入社しました。過去に例のないリモートベースの全体研修を終え、それぞれの部署に配属されて約2か月が経った6月某日（感染拡大が小康状態になったことを確認して）「部署配属後の仕事内容」「普段の生活」をまとめてもらい、発表会を実施しました。

本レポートでは、各職能の方々のバリエーション豊かな発表をご紹介します。誰もが慣れないリモート環境下で、新卒社員の皆さんがどのように会社に・業務になじんでいたのか、ぜひご覧ください！

※2020年6月時点の所属部署に基づき記載しています。

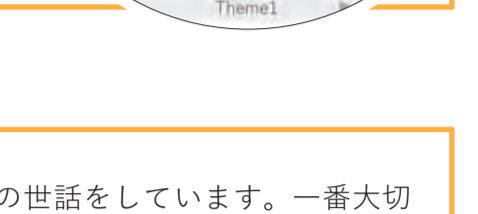


建築設計二部
柳沼 明日香

仕事について 同期のみなさんから話を聞いていると、部署や所属するユニットごとに、やることがけっこう違うみたいです。

建築設計二部の部署課題を紹介します。私たちが「在宅入社世代」と言われているらしいのですが(笑)、新人の視点から『社内賞』（当社の作品・技術的成果などを設計者が発表し合う年イチ行事）の受賞作品について考えをまとめてプレゼンする課題が与えられました。ZOOM越しに「私はこんな建築をつくりたくて、そのために、この作品のこの要素や技術が応用できるのでは…」と発表します。実際に設計に携わった方々に向けて話すのは緊張しましたが、**自社物件を詳しく知ることができました。**

他にも、ボリュームチェックの講義を受けたり、設計の事例収集などを経て、最近、設計のプロジェクトチームに加わりました。「Withコロナ」の世界を見ずして、これからのオフィスはどうあるべきか？ みたいなディスカッションを盛り込んだプレゼン資料をつくり、クライアントへの説明に同席させてもらったりしています。



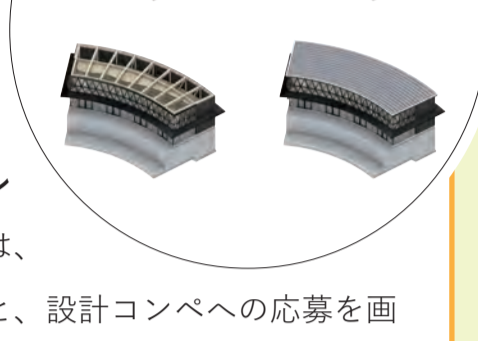
普段の生活について 実家が送ってくれた植物の世話をしています。一番大切にしているのはコーヒーの樹、バルコニーで育てているトマトも花を咲かせ、毎朝の目覚めの楽しみになっています。今の自宅には、引っ越してきたばかり。運動として、調査という名の散歩をよくしています。コロナが落ち着いたら、どんな店に行こうかな〜、と思っています。



建築設計四部
福田 泰之

仕事について 建築設計四部では、まず全体研修で『池袋西口公園 GROBAL RING』カフェ棟をモデリングしました。2次元の図面を読み解き、AutoCadでトレスし、Rhinoで3Dに立ち上げる…という、**実務的なスキルを習得することができました。**ユニットに配属された今は、丸の内の某物件の内装改修に携っており、同期の仲間と、設計コンペへの応募を画策したりもしています。

入社直後、新卒社員は1班4名程度に割り振られ、それぞれ5分程度のショートムービーをつくるという研修課題があったのですが、私の動画を見た先輩からプレゼン用の動画制作を頼まれたり、課題でつくった3Dモデルを見た方から、書類づくりを手伝ってほしい、と言ってもらえたり…。**研修が実務とシームレスに繋がっている感じがします。**なので、今はそこそこ忙しかけていますね。



普段の生活について リモートワーク下でも生活リズムを整えるため、毎日同じ時間に起き、仕事用の服に着替え、始業前の散歩を習慣化しました。休日は、アートコンペに出す案を練ったり、修士設計で取り組んだプロジェクトの延長として、台風で被災したバス停を再建するクラウドファンディングの準備中。道路に掛かるため行政とのやり取りが大変ですが、ようやく目途が立ってきました。皆さんの初任給からも応募してくれと嬉しいですね(笑)



構造設計部
藤島 美穂

仕事について 構造設計部では、配属後、すぐプロジェクトに加わり、上司の仕事を手伝う形でトレーニングを行っています。

現在、私は老人ホームの構造設計に携わっています。荷重表や断面算定など分からないことだらけ。上司や先輩に、イチから教わりながら作業しています。

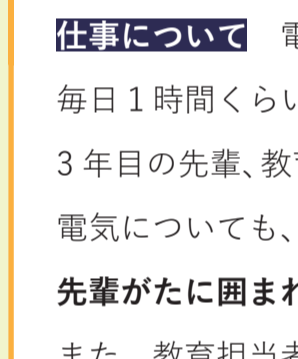
学生時代の「研究」と「実務」の違いは驚きでもあり、**楽しみでもあります。**一見複雑そうには見えない平面でも、施設特有の廊下の広さと耐震性の両立が難しく、実は、新人が初めて手掛けるモノにしては、なかなか難易度高めの物件では…？ と思ったりしますが、毎日新たな学びがあり、充実しています。

自宅ですべて作業して、分からないことがある時、「上司は忙しくてさだろうな〜」と思うと電話で聞くのはちょっと躊躇してしまいがちですが、**空き時間に返事をもらえるので、チャットで質問できるのは便利です。**

また、構造設計部では「若手交流会」と称し、毎日夕方18時〜20時の1時間、5年目までの先輩が2人ずつ、交代でオンラインミーティングを開いてくれます。日々の疑問だけでなく、普通に雑談したり。直接会えていない方もいますが、すでに仲良くしてもらっています。



普段の生活について 寝る前の楽しみは、Amazon Prime Video。以前までは映画しか見ていなかったのですが、Originalドラマのクオリティが高くて、最近ハマりすぎないように気を付けて、楽しんでいます。



電気設備設計部
長濱 大空

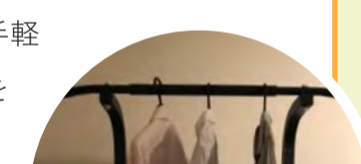
仕事について 電気設備設計部では、緊急事態宣言下でも、部の全員がオンラインで毎日1時間くらい話す時間をつくり、コミュニケーションを図っていました。その後、3年目の先輩、教育担当との「電気勉強会」が始まりました。私は、大学での専攻上、電気についても、建築についても、分らないことばかりなんですけど、**気さくな上司・先輩がたに囲まれて、質問したり、課題をもらったりして学んでいます。**

また、教育担当が受け持つ現場にも同行します。現在、2つの建物の監理が進んでいて、施工者との会議に参加させてもらっています。正直、話している内容はまだ100%は理解できていませんが(笑)、分からない言葉をメモして、会社や家に持ち帰って調べたり、先輩に教えてもらったり。現場の雰囲気にも触れるいい機会です。

竣工検査では、実際の建物の中で電気図面を読んで、図面との乖離（調整箇所）を確認します。私にとっては、**そもそも図面を見ることすら初めてで、図中記号や、「コレってなぜこんな取り付き方？」といった、新鮮な面白さがあります。**



普段の生活について 特にゴールデンウィークには、友達とLINE通話をしながらオンラインゲームをしたりしていました。最近、お手持ちの本を買って「電子レンジだけでできる料理」などをしてしています。一人暮らしの方にはおすすめです。なかなかスポーツジムにも行き辛かったので、初任給で懸垂器を買いました。週に3日は大体を鍛えています。大方は、ハンガーラックとして使っています(笑)



工務部
高田 慎一郎

仕事について 私は、同じ工務部の同期と寮（社宅）に住んでいます。緊急事態宣言が明け、現場や会社に行く機会が出てくる中、待ち合わせて一緒に出社する、といったことができるのは、日々励みになっていいですね(笑)

約2か月に亘る工務部の部署研修で、工務職能の業務と役割、書類の書き方や読み方、技術工種（鉄骨、コンクリート、防水など）や、演習（総合図、躯体図などの読み方）、現場見学などとなる、30コマ程度の研修があり、先輩方に囲まれて勉強しました。**寮での在宅研修で困ったときは、同期と助け合って頑張りました。**

ドキドキの現場配属では、『TOKYO TORCH』（東京駅前常盤橋プロジェクト）に決まり、『常盤橋タワー』の現場検査、定例会議などに参加しています。作業者も1,000人以上の大規模な現場で、とても驚きました。試しに工事用エレベータを使わず、37階まで階段で上がってみたのですが、大変でしたね(笑)



普段の生活について 節節柄、なかなか運動できないので腹筋を鍛えています。寮から丸の内まで徒歩約10km。自転車通勤+帰路はランニング、といったことをしてみたいですね。最近は夜だけでなく、出勤前にも大浴場でシャワーを浴びてリフレッシュ。配属先は、自他ともに認める、なかなかハードな現場だと思いますが、このプロジェクトに関わるのは、**入社時の目標のひとつでした。大きく成長したいと思っています！**



コンストラクションマネジメント部
七里 夏海

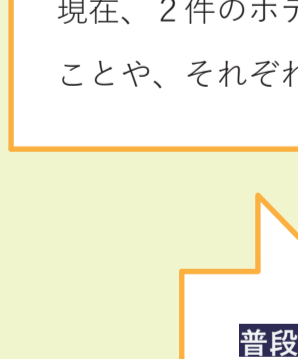
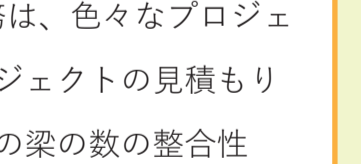
仕事について コンストラクションマネジメント部（以下CM部）は、例年だと、配属後2〜3か月、工務部と合同で現場を回る研修を行うそうなのですが、今年は「CMガイドブック研修」として、**コンストラクションマネージャーの教科書で問題を解く研修をまじりました。**

6月に入り、オンジョブ・トレーニングが始まりました。CM業務は、色々なプロジェクトの、色々な段階の仕事をつまんで行うような感じ。このプロジェクトの見積もりをする、施工者選定の際の料金比較表をつくる、構造図と数量表の梁の数の整合性チェックなどで。これまで縁のなかつた億単位の金額計算は、なかなか金額が頭に入ることなくて…早くスラッと読めるようになってほしいです(笑)

現在、2件のホテルのプロジェクトに関わっているのですが、日々楽しく学んでいることや、それぞれの進捗状況を整理し、手帳に記録するようにしています。



普段の生活について 朝ドラを見るのが日課で、今のリズムをつくっています。リモートワーク下では、午後3時に運動不足の解消として、家族とラジオ体操を行うようにしていますね。**在宅ライフでは、家族とのコミュニケーションが多く、結構いろいろなことを普段話しているんだな〜、と実感しました。**



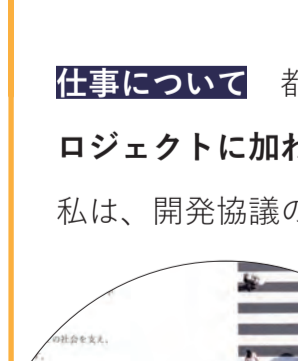
都市開発マネジメント部
菅野 星来

仕事について 都市開発マネジメント部は、新人は部署配属後、**すぐに3〜4件のプロジェクトに加わり、それを手伝う中でいろいろなことを学ぶスタイルです。**

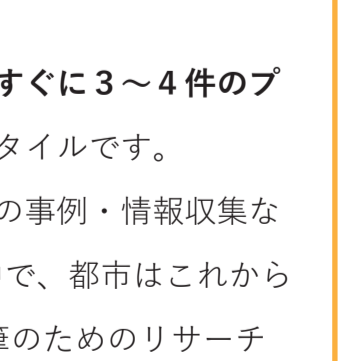
私は、開発協議のための書類づくり、マスタープラン作成のための事例・情報収集などをやっている。Withコロナの世の中で、都市はこれからどうあるべきか？ といった記事執筆のためのリサーチから、法制度の勉強まで、**あれこれ多岐にわたり、取り組んでいます。**

リモートワークでは、概ね朝10時ごろからどんどん仕事が増えてきます。昼過ぎには急激に眠気にも襲われることがありますが、コーヒーを飲んだり、リフレッシュしてコンディションを整えています(笑)

当部は、他の部署よりも、いわゆる「ZOOM飲み」の機会が多いかもしれません。時には20人以上で、画面越しにワイワイ飲んで情報交換。学びの多い時間です。



普段の生活について 修士論文の延長で、都市農業に触れ続けています。NPOに入り、都心の商業施設の広場を利用して農地をつくるワークショップを行っています。社員の皆さんにも参加していただけると嬉しいです！



最後までお読みいただき、どうもありがとうございます！
最新レポートもオウリスにより、仕事の仕方も大きく変わっていき、新卒社員の方々がどんな研修を受けていたのか、ちょっとだけでも知って頂けたのではないかと思います。
ここで紹介した皆さん（もちろん、紹介されていない皆さんも）は、今日も自宅、オフィス、現場で大活躍中。他にも採用ページには社員によるメッセージや仕事紹介などのコンテンツを多数紹介しています。ぜひご覧ください。

採用情報はこちらから：mj-sekkei.com/jobs/new/information/